

# 第 10 回 会長杯・内外旗争奪 フレンドシップリーグ新人育成大会

## ＜実施要項＞

- 目 的 スポーツを楽しむ中から成員相互の友情と連帯を深め、心身両面の健全育成と新人育成を図ることを目的とする
- 主 催 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ
- 主 管 福岡市小学生ソフトボール連盟
- 後 援 読売新聞西部本社
- 協 賛 内外ゴム(株)・(株)トンボ
- 開 会 式 平成 27 年 12 月 12 日 (土曜日)  
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場  
〔集合〕午前 8 時 00 分  
〔受付〕午前 8 時 15 分より  
〔開会式〕午前 8 時 30 分より
- 大会期日 平成 27 年 12 月 12 日 (土)、12 月 13 日 (日)
- 会 場 雁の巣レクリエーションセンター  
ソフトボール専用球場、ソフトボール場 A、B、C、D 軟式野球場 No.8
- 参加資格 本年度の小学 5 年生以下で (男女を問わず) 構成されたチーム
- 参 加 費 1 チーム ¥7,000 円 (組合せ抽選会<監督会議>の際に持参のこと)
- 協力審判員 福岡市ソフトボール協会・フレンドシップリーグ審判部
- 参加申込 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグのホームページより申し込むこと
- 申込先 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ 事務局 : 山川 益幸  
E-mail : jimukyoku@fjs-friend.jp
- 締切日 平成 27 年 11 月 22 日 (日曜日) ※期日厳守
- ルール 2015 年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールとする
- 試合球 教育検定 2 号球 内外ソフトボールを使用する (主管者の方で準備します)
- 閉会式 平成 27 年 12 月 13 日 (日曜日)  
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場  
決勝戦終了後、その場において行う
- 表彰  
【優勝】優勝旗 (持ち回り)、優勝カップ (持ち回り)、賞状、トロフィー  
金メダル 20 個、優秀選手賞 (1 名)、敢闘賞 (1 名)  
【準優勝】賞状、トロフィー、銀メダル 20 個、敢闘賞 (1 名)  
【第 3 位】(2 チーム) 賞状、トロフィー、銅メダル 20 個、敢闘賞 (1 名)  
【参加賞】全員

## 試合方法

- (1)試合は5イニング60分とする。60分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (2)予選は、各チーム2試合のリンクリーグ方式とする。
  - (各パートより上位2チームが決勝トーナメントに進出する)
- (3)予選リンクの試合は、60分以内で5イニングを過ぎて同点の場合は引き分けとし、延長戦は行わない。
- (4)予選リンクの試合は、60分を過ぎて同点の場合は引き分けとする。
- (5)決勝トーナメントに進出するチームは、次の通りとする。
  - ①勝率上位の2チーム
  - ②2位までに同勝率のチームが2チームある場合は、タイブレーカーを行い、順位を決定する
  - ③タイブレーカーは2イニングまでとし、2イニングを過ぎて同点の場合には最終守備メンバー9名による抽選を行い、順位を決定する
  - ④2位までに同勝率のチームが3チーム以上ある場合は、各チームとも試合時の最終守備メンバー9名による抽選を行い、順位を決定する
- (6)決勝トーナメントは再抽選を行う。
- (7)決勝トーナメントの試合は、60分以内で5イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (8)決勝トーナメントの試合は、60分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (9)決勝トーナメントのタイブレーカーは2イニングまでとし、2イニングを過ぎて同点の場合には最終守備メンバー9名による抽選を行う。
- (10)3回以降7点差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームを適用する。
- (11)墨審・記録は、組合せ通りで選出する。
- (12)初日が雨天等で中止になった場合は、予選リンクは行わず別表のトーナメント方式による大会を行う。
- (13)初日が雨天等で中止になりトーナメント方式の大会となった場合、試合方法は決勝トーナメントの試合に準ずる。

## ○試合上の注意事項

- (1)当日雨天の場合でも、選手は現地集合のこと。
  - (雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて協議の上行う)
- (2)試合中及び投球練習中は、キャッチャーは必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロードガードを着用すること。
- (3)金属スパイク及びセラミックスパイクの使用は禁止する。(ゴムスパイクは可)
- (4)打者及び走者は、ヘルメットを着用すること。

- (5)バットは、日本ソフトボール協会公認 1 号、2 号、及び 1・2 号兼用バットとする。
- (6)出場選手は、控え選手を含めすべてオーダー表に氏名を記入すること。
- (7)登録及びベンチ入りの選手の人数は、20 名以内とする。
- (8)監督及びコーチは、選手と同一ユニフォームであればコーチャーボックスに入ることができる。
- (9)不正行為（6 年生が出場）の場合は、大会本部に確認の上、試合中であっても没収試合とする。
- (10)試合中の不正行為についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付ない。
- (11)試合中の抗議は、監督のみとする。
- (12)試合前のフィルディングは行わない。
- (13)試合中のファウルボールは、ベンチ側で処理する。
- (14)墨審・記録は、組合せ通りの選出で行う。
- (15)競技中の事故については、主催者側は一切責任は負わない。
- (16)出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手、保護者、全ての行動に対して責任を負うこと。
- (17)予選パートのリンク戦で、1 位、2 位が決定するまで、全チーム残っておくこと。
- (18)予選パートの 1 位、2 位は、本部（ソフトボール専用球場）に連絡をして帰ること。  
なお、12 月 13 日（日）の決勝抽選会は、本部で午前 8 時 30 分に行う。

#### ○その他の注意事項

- (1)応援団は、選手の激励のみで個人攻撃などは禁止する。
- (2)試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
- (3)たばこの吸殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。
- (4)卓上コンロの使用は禁止とする。グランドへの持込み、テントでの使用も一切禁止とする。  
(雁の巣レクリエーションセンター内は火気厳禁のため、絶対に守ること)

#### ○救急車要請時の注意事項

公園内では、救急車を要請した場合には、救急車を誘導する義務があります。  
各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請した場合には、必ず大会本部（090-3194-0854）または管理事務所（092-606-3458）へ、ただちにご連絡ください。

## ○雁の巣レクリエーションセンターでの特別注意事項

雁の巣レクリエーションセンターを安全に利用するにあたり、参加各チームとも下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

(1)駐車場には限りがありますので、できるだけ少ない車両台数でのご来場をお願いします。

また、平成24年度より駐車場は有料となり、車両1台につき1日300円の駐車料金が発生いたしますので、ご了承ください。

(2)駐車場では、決められた場所に駐車してください。緊急車両等の通行の妨げとなりますので、通路や路側帯などには絶対に駐車しないでください。

(3)管理事務所で借用したリヤカーは、使用後は直ちに返却してください。

(30分以内の返却をお願いします。)

(4)サイクリングロードでの練習やミーティングは、絶対にしないでください。

また、用具やテント等を置いたりしないようにお願いします。

特に、ソフトボール場A球場（三星側）での観戦の際には、サイクリングロードの縁石に腰掛けたり、サイクリングロード内に足を投げ出したりしないでください。

(5)バッティング練習及びノックは、グランド内でお願いします。素振りやキャッチボール等を行う場合は、必ず指導者や保護者の立ち会いのもとで実施してください。

(6)借用していないグランドでの練習はできません。

(7)サッカー場やテニスコート等、関係のない場所への立ち入りはご遠慮ください。

(8)公園内は、火気厳禁です。ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないでください。

(9)ゴミ等は、必ず各チームで持ち帰ってください。